

第3期行財政改革プログラム 個別取組工程表

取組番号	3-1-2	取組項目名	未利用・低利用財産の有効活用				
所管		局	市政集中改革室	部	ファシリティマネジメント担当	課	
〔P〕 取組内容	実施内容	公有財産管理・活用庁内委員会の効果的な運用を進め、将来にわたって庁内利用がないと判断された未利用財産を売却する。また、本来の用途に利用するまでの間に一時利用が可能な低利用財産の貸し付けを行う。					
	目標	H30	未利用・低利用財産の有効活用による財源の確保と管理経費の削減を行う。				
		R1	継続実施				
		R2	継続実施				
〔D〕 実績・進捗状況	H30	<ul style="list-style-type: none"> 境界確定協議など、売却・貸付に向けての調査・作業の完了 平成30年度公募売却・貸付物件の確定(10月) 平成30年度公募売却・貸付物件の入札(1月) 					
		H30の達成度	b	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成			
	R1	<ul style="list-style-type: none"> 境界確定協議など、売却・貸付に向けての調査・作業の完了 令和元年度公募売却・貸付物件の確定(8月) 令和元年度公募売却・貸付物件の入札(1月) 					
		R1の達成度	b	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成			
		H30~R1の達成度	b	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成			
	R2	<ul style="list-style-type: none"> 境界確定協議など、売却・貸付に向けての調査・作業の完了 令和2年度公募売却・貸付物件の確定(10月) 令和2年度公募売却・貸付物件の入札(12月) 					
		R2の達成度	b	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成			
		H30~R2の達成度	b	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成			
	行革効果額の見込み及び実績			平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		見込み	-	百万円	-	百万円	-
実績		-	百万円	-	百万円	-	百万円
評価	B	〔基準〕 S:優良 A:良好 B:普通 C:不良					
〔C〕 課題分析	<p>未利用・低利用財産の有効活用を進めるに当たって、下記の理由から活用方法の検討に時間を要している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 当該地が接道条件を満たしていない等の理由により、開発に制限がかかるなど土地自体の市場性が低い 用途地域に制限があるなどの理由により、市場ニーズにあった利活用が困難 用途廃止した施設の利活用について地元要望等への対応が必要 						
〔A〕 改善策	新たなニーズを掘り起こすため、民間事業者からの提案、サウンディング型市場調査の活用について検討する。						
備考							